

平成22年度 ベンチャー支援・育成事業

“実践的” 「起業塾」

－ 演題の概要と講師の紹介 －

群馬大学 共同研究イノベーションセンター

● 「真のベンチャーを創ろう」

株式会社 ペプタイド ドア 代表取締役 鈴木 政嗣 氏

「ニーズがあるから」。起業する上で重要ですね。何より安心です。しかしそれで良いのでしょうか？同業者がいればそれはパイの奪い合い。全く新しい技術や製品・サービスこそ、経済を膨らませ、お客様やクライアント様に価値を提供する事ができます。「ニーズを掘り起こす・創り出す」そんな真のベンチャーこそ起業の醍醐味だと思います。辛いですけどね。

講師紹介

96年東北大学理学部生物学科卒。太陽誘電総合研究所勤務を経て、太陽化学工業にバイオ部門設立。2002年バイアウトで独立。医薬やワクチン、化粧品開発と同じくらい、会社が潰れないよう情熱を燃やしている。

● 「研究開発プロセス」

群馬大学共同研究イノベーションセンター 教授 伊藤 正実

当日のグループワークが円滑に進められることを意図して、“アイデア”の段階から事業化までの一連のプロセスを概観し、それぞれのプロセスにおいて、どういったことを配慮して進める必要があるのか、また、どんなリスクが潜在的に存在するのか事例を交えて解説します。

講師紹介

1963年生まれ 早大理工学部卒業後、一旦大企業で研究開発業務に従事した後、東京工業大学院了(1994)。大分大学を経て2009年から現職に就く。社会人を対象とする講義は若干の経験がありますが、受講生と一緒に考えて議論できるような講座にしたいと思います。

● 「企業の財務」

東和銀行審査管理部企業支援室 企業支援室長 和佐田高久 氏

同 主任調査役 梁川 雅弘 氏

同 調査役 今井 徹也 氏

「創業時の事業計画を策定するには基本的な財務諸表を理解していることも必要です。更に念願の起業を果たし経営者となれば、事業で得られた利益やお金の流れが事業年度毎に作成される財務諸表(B/S, P/L, キャッシュフロー計算書)の理解は一層必要となります。いわゆる「勘定合って銭足らず」とならないよう、基本的な財務諸表の見方を説明します。

また、事業計画作成のグループワークでは講師が各グループの進捗に応じて、随時アドバイスします。

講師紹介

現在、審査管理部企業支援室に所属し、取引先企業の事業再生に関わる業務を行っています。具体的にはお客様の経営改善計画の策定支援や、外部専門家等との連携による企業再生の取り組み支援を行っています。